

日本橋駅

60分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

千日前線・堺筋線 日本橋駅

世界に誇る文楽と日本一の黒門市場

大阪のほんまものの芸と食をめぐる

ユネスコ無形文化遺産の伝統芸能・文楽。その殿堂の国立劇場から、島之内を東横堀川、道頓堀川へたどって、日本一(日本橋一丁目。もちろん味も日本一!)の黒門市場まで訪ねてみましょう。大阪のほんまものの芸と食をめぐる。



スタート駅	約 60 分	ゴール駅
1 日本橋	2 谷崎潤一郎文学碑	3 国立文楽劇場
4 下大和橋	5 島之内・ミナミ	6 上大和橋
7 ニッ井戸跡	8 近松門左衛門文学碑	9 黒門市場
日本橋駅 ⑥号出口		日本橋駅 ⑩号出口
堺筋線		千日前線

このあたりは大阪のミナミの東端で高津と呼ばれる地区にさしかかります。国立文楽劇場は高津尋常小学校のあった場所で、このあたりは江戸時代から西高津新地と呼ばれた遊里でした。圓明寺の門前に立った魚市が起源とされる黒門市場は、「大阪の台所」と称され、江戸時代後期から続く大阪を代表する市場です。

新型コロナウイルス 感染拡大防止のために
●体調が優れない場合のご参加はお控えください。 ●マスク着用の上、他の方と2m程度距離を空けてご参加ください。
●混んでいる時間帯を避け、会話を控えめにしてお参加ください。

大阪のほんまもんの芸と食をめぐる

ユネスコ無形文化遺産の伝統芸能・文楽。その殿堂の国立劇場から、島之内を東横堀川、道頓堀川へたどって、日本一(日本橋一丁目。もちろん味も日本一!)の黒門市場まで訪ねてみましょう。大阪のほんまもんの芸と食をめぐる。

スタート駅

約 60 分

ゴール駅

千日前線・堺筋線日本橋駅⑥号出口

千日前線・堺筋線日本橋駅

1 日本橋

江戸時代、堺筋(紀州街道)沿いに長町と呼ばれる宿場町が形成されましたが、やがて諸国からの流入者が集住して治安がひどく悪化しました。そこでイメージ刷新を図って、寛政4年(1792)、このあたりの町名を、道頓堀川に架かる橋の名前をとって日本橋と改称しました。

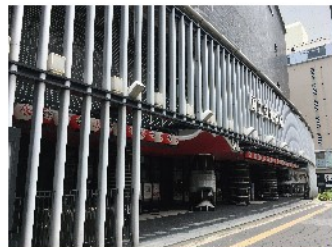
2 谷崎潤一郎文学碑

谷崎潤一郎は東京生まれの小説家で、大正12年(1923)に旅先で関東大震災に遭って、東京へ戻らずに関西に移住しました。関西の伝統文化や風土に強く感化されて『春琴抄』『細雪』などの大阪を舞台にした名作を世に送り出しました。文学碑には『夢喰ふ虫』の一節が刻まれています。



3 国立文楽劇場

昭和59年(1984)に黒川紀章の設計で建てられました。ユネスコ無形文化遺産に指定されている人形浄瑠璃(文楽)の公演を中心に、歌舞伎、舞踊、邦楽、落語、漫才、浪曲などが上演されて、上方芸能の一大発信拠点になっています。舞台の模型、三味線、人形、衣装の展示室があります。



4 下大和橋

道頓堀川の最上流に架かる橋で、かつて東横堀川から日本橋筋付近は大和町と呼ばれていました。ここに金毘羅詣の船の発着場があり、参詣客の船宿で賑わっていました。明治36年(1903)には市中をめぐる巡航船の乗船場ができ、最盛期には1日に2万人の利用客がありましたが、市電の拡張に伴って大正3年(1914)に廃止されました。



5 島之内・ミナミ

長堀川と道頓堀川、東横堀川と西横堀川に囲まれて、船場の南に隣接する区域を島之内と呼びます。長堀川沿いには泉屋、大坂屋などの銅吹屋があり、石屋の集積もある職人の町でしたが、南側は道頓堀の芝居町の影響を受けて茶屋御免(免許)の遊里を形成し、船場の「商いどころ」に対して島之内は「粋どころ」と呼ばれました。「ミナミ」は広い地域を指しますが、狭くは船場のミナミである島之内を指します。

6 上大和橋

道頓堀川が掘削される以前は、ここが東横堀川の終点で、「堀止め」「堀詰め」と呼ばれていました。しかし元和1年(1615)に道頓堀川が開削されると、人と物が集散する流通拠点になりました。東へは高津宮からさらに暗越奈良街道へ通じます。



7 ニッ井戸跡

塩水の混ざった悪水の多い大阪市中の井戸でしたが、ここの井戸水は大坂一の水質を誇る良水だったそうです。徳川家光が大坂に地子銀(固定資産税)を免除した際に、惣年寄たちが謝意を表して鑄造した「仁政の鐘」(天満の時報鐘)の冷却水にも使用されました。



ニッ井戸跡(国立文楽劇場前)

8 近松門左衛門文学碑

近松門左衛門は江戸時代の歌舞伎・浄瑠璃の作者です。『曾根崎心中』や『心中天の網島』など世話物の作品は世界的にも日本のシェイクスピアと高く評価されています。文学碑は昭和59年(1984)国立文楽劇場完成を記念して建立され、『心中重井筒』の一節が刻まれています。



9 黒門市場

日本橋2丁目にあった国明寺の門前で、江戸時代後期に魚市が立って「国明寺市場」となり、黒い山門から「黒門市場」とも呼ばれてきました。国明寺は明治末の大火で焼失しましたが、市場は残りました。織田作之助は『夫婦善哉』に、市場の裏路地に間借りした柳吉と蝶子の生きざまを描いています。「大阪の台所」と呼ばれ、近年は外国人来訪者にも人気の大阪を代表する市場です。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2020年6月時点のものです。内容は変更されている場合がありますのでご了承ください。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.info

後援：歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。
※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

ご案内

※駅スタンプは駅長室前に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄

